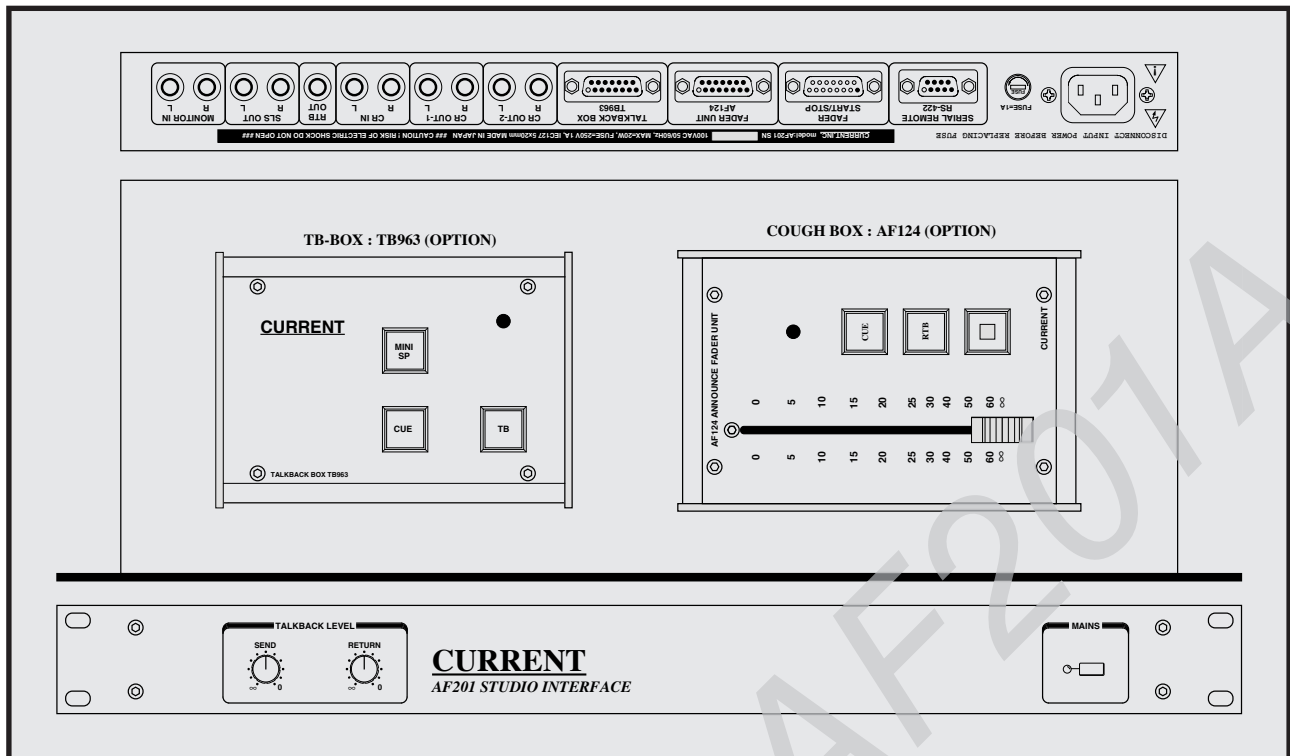


# CURRENT PRODUCTS model:AF201

## STUDIO INTERFACE



- スタジオのコミュニケーションを統括
- トークバックボックス (TB961/G、TB963/G)
- 2台のカフボックス対応 (AF124/T)
- フェーダー・スタート・ストップオプション
- 2系統のコントロールルームモニター制御
- O2R、O2R96、DM1000/2000、O1V96、O3D、DA7 などに対応



AF201はデジタルコンソール O2R、O2R96、DM1000/2000、O1V96、O3D、DA7 等を使用したスタジオのために、コンソール単体では不可能な、しかしこれらのスタジオには必要不可欠な機能を付加するために開発されたコミュニケーションを統括するスタジオインターフェースです。AF201を使用することで、2系統のカフ制御、トークバック・バックトーク制御、CUE、フェーダースタート・ストップ、2系統のCRモニターの切換等を可能にします。

### ◆カフ・コントロール

AF201は各コンソールとシリアル接続することで、カフ操作でコンソールのチャンネルをON/OFFすることができます。カフは2系統使用することができ、それらを1~16の任意のchへアサインすることができます。(出荷時には1と2に設定) O2R、O3D、O2R96、DM1000/2000ではコントロールチェンジテーブルの編集によりムービングフェーダーやパンポットへアサインすることもできます。

### ◆コミュニケーション

CRとブースとのコミュニケーション用としてTB及びRTB(バックトーク)が用意され、各々がONの場合にはHPモニター及びCRモニターにDIMをかけ、コミュニケーションを妨げません。また、TB、RTBレベルはフロントパネルで設定できます。SLS(スタジオモニター)も同様にDIMがかけ、カフONではカットされます。

### ◆フェーダースタート

AF201は各コンソールとシリアル接続した場合には4台分のフェーダースタートストップが可能で、対応するフェーダーは内部ディップスイッチでユーザーが変更することもできます。フェーダースタートのみの設定にした場合には8台分の設定が可能で、出力1-4は17/18、19/20、21/22、23/24のフェーダー固定で、出力5-8は1-16の任意のフェーダーをアサインできます。(O2R96/DM2000ではバスフェーダー部分は17、19、21、23に対応します。)フェーダースタートはチャンネル

がOFFの場合にフェーダーを上げておいてONボタンでカットインでコマンドを出すことができます。(ONからOFFの場合にはストップは出力しません。)また、カフコントロールと同様にコントロールチェンジテーブルを編集することで別の機能を割り当てることもできます。このときにはデフォルトの動作は保証されませんのでご注意ください。

### SPECIFICATIONS

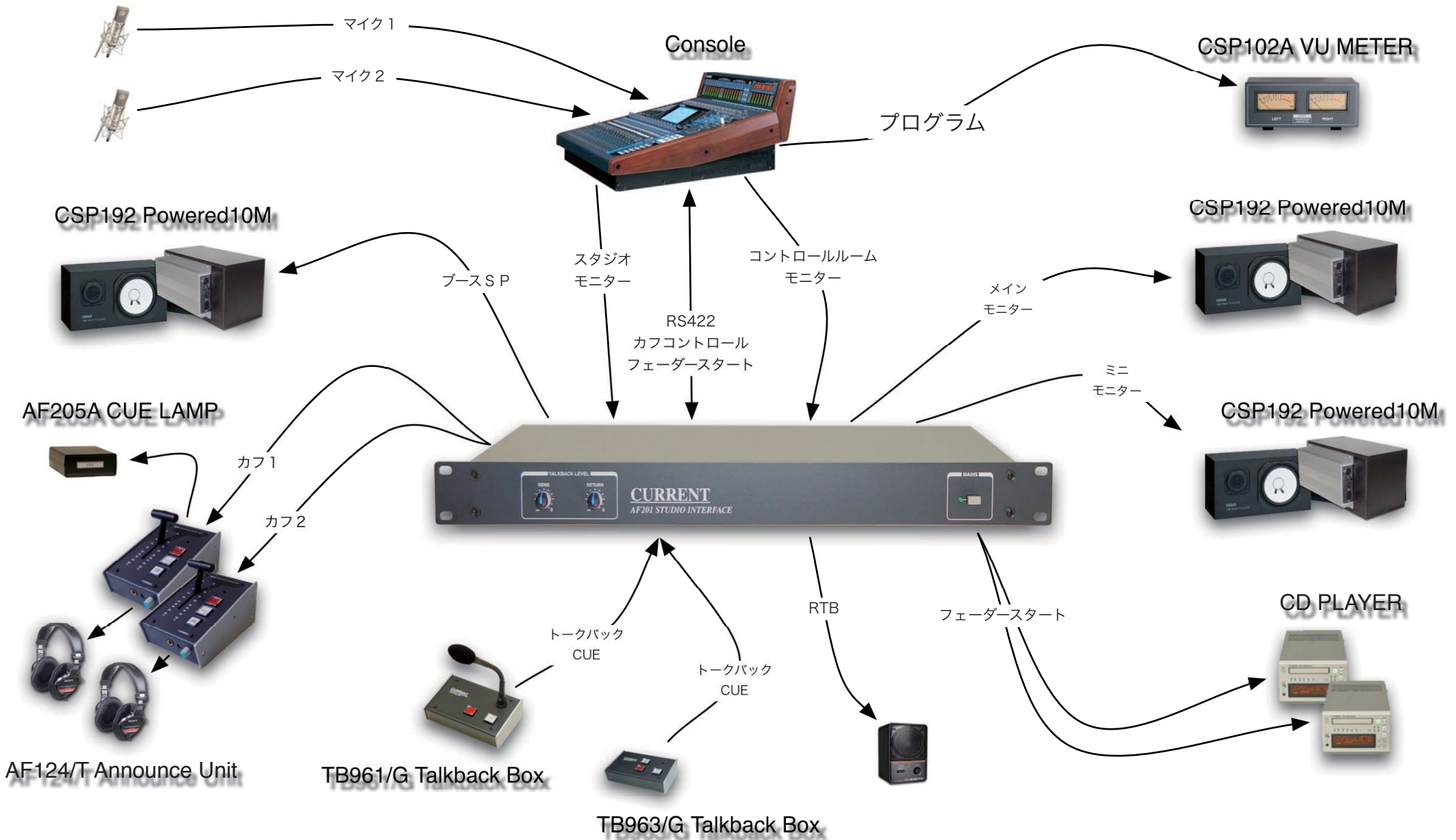
- I/O CONNECTOR: 1/4" 3P PHONE BALANCED
- INPUT IMPEDANCE: 24kΩ ●MAXIMUM I/O LEVEL: +24dBu
- OUTPUT IMPEDANCE: 50Ω ●REF. I/O LEVEL: +4dBu
- FRONT PANEL CONTROL: TB & RTB LEVEL
- FREQ. RESP.: 20-20kHz ±0.1dB ●THD: < 0.01% at 1kHz, @ REF
- TB963, AF124 CONNECTOR: D15-F(#4-40)
- FAD. S/S CONNECTOR: D15-M(#4-40)
- FAD. S/S I/F: ONE-SHOT RELAY MAKE CONTACT(MAX=100mA)
- RS422 CONNECTOR: D9-F(#4-40)
- MAINS: 100VAC 50/60Hz, MAX 15W
- DIMENSIONS: 482Wx44Hx303D,4kg

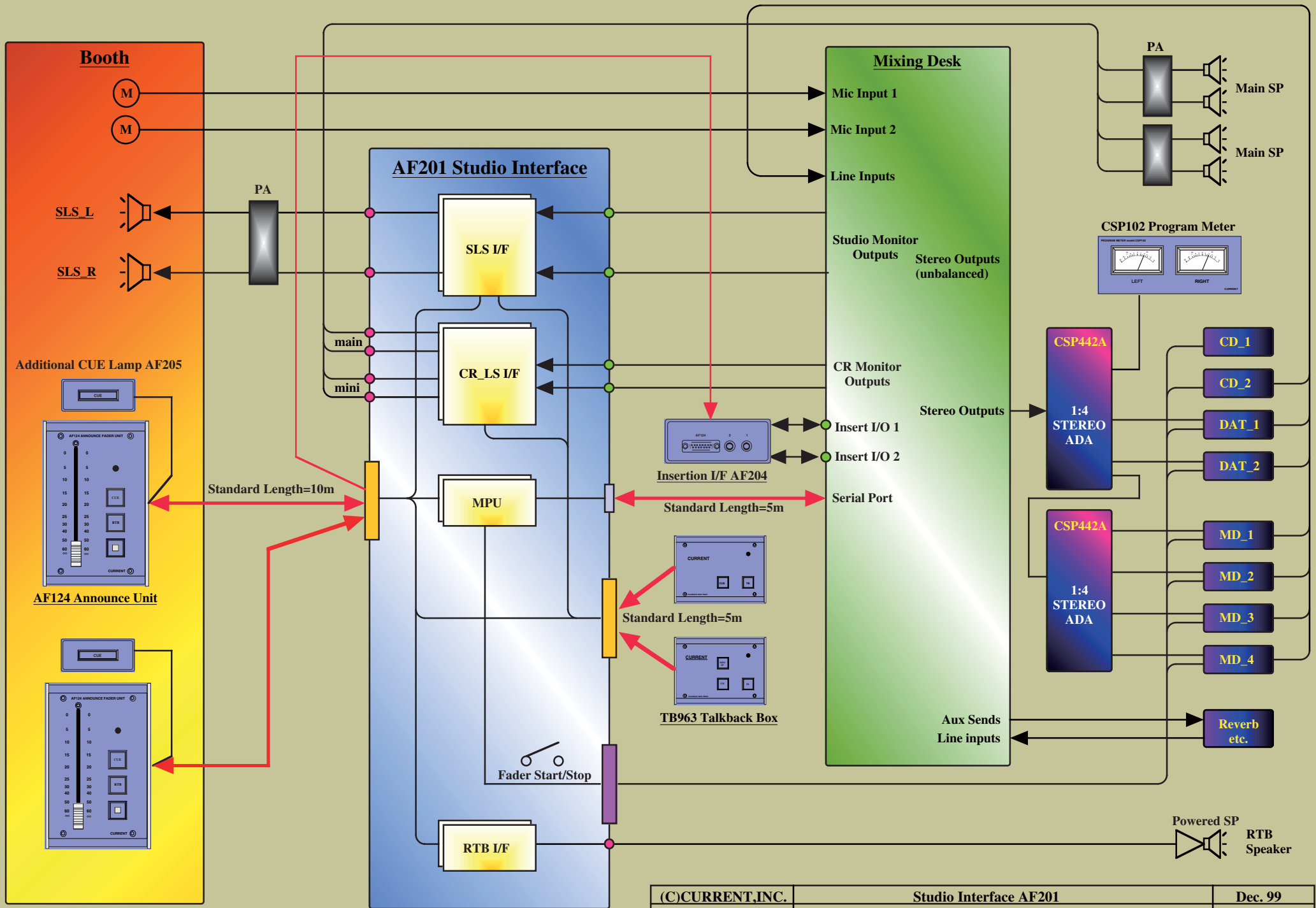
スタジオインターフェース	AF201-K: ¥298,000
O2R版からのアップデート	AF201-UP: ¥64,000
フェーダースタートオプション	AF201-FAD: ¥48,000
カフユニット(フェーダー型)	AF124: ¥198,000
カフユニット(Tバー型)	AF124T: ¥298,000
TBボックス	TB961: ¥64,000
TBボックス(グースネック)	TB961G: ¥98,000
TBボックス	TB963: ¥68,000
TBボックス(グースネック)	TB963G: ¥99,000
CUEランプ	A F 2 0 5 A: ¥32,000
AF124ケーブル10m	AF201-124: ¥45,000
AF124ケーブル20m	AF201-124-20: ¥55,000
AF124パラケーブル50cm	AF201-124P: ¥5,000
TB961/963ケーブル5m	AF201-963: ¥32,000
TB961/963ケーブル10m	AF201-963-10: ¥40,000
シリアルケーブル5m(DSUB)	AF201-D9: ¥24,000
シリアルケーブル5m(DIN)	AF201-DIN: ¥24,000
シリアルケーブル5m(MIDI)	AF201-M: ¥24,000
シリアルケーブル5m(DM1000)	AF201-D9K: ¥24,000
付属品: ACケーブル	(価格はいずれも税別)

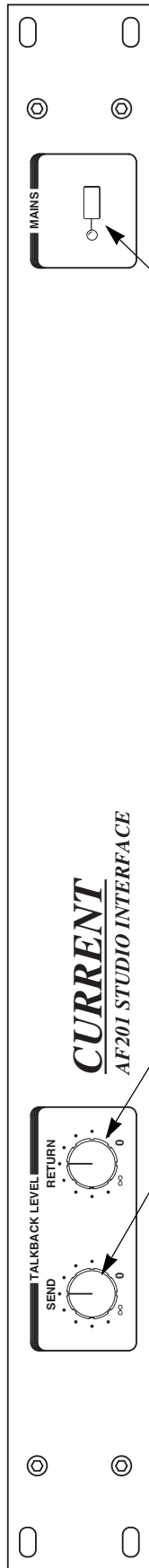
CURRENT,INC. 2-26-11, AKATSUTSUMI, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0044 JAPAN  
株式会社カレント 〒156-0044 東京都世田谷区赤堤2-26-11 TEL:81-3-3321-9559 FAX:81-3-5376-2735

The specifications are subject to change without notice. 記載内容は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

# AF201 Communication System



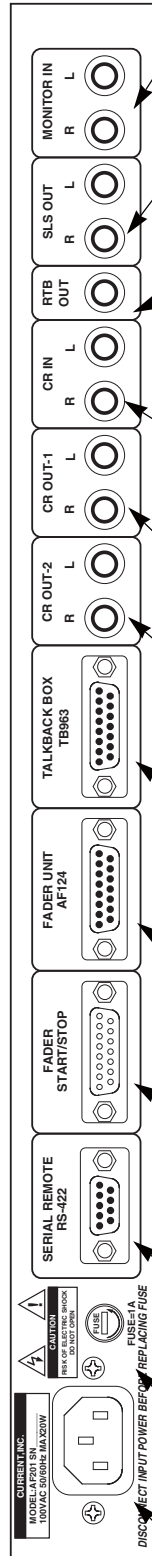




**MAINS SW**  
AF201のAC電源スイッチで、ONの場合にはスイッチ左のLEDが点灯します。電源再投入時には5秒以上待ってから行ってください。

**TB RETURN LEVEL**  
スタジオからのRTB (バックトーク) レベルを設定します。

**TB SEND LEVEL**  
スタジオ及びヘッドホンモニターへのトークバックレベルを設定します。コントロールルームからのモニター信号はトークバック時にはDIMされますが、-20dB固定ですので、このつまみでトークバックとのバランスを取ってください。  
トークバックマイクアンプに内蔵されたリミッターの調整は内部の半固定ボリュームR307で調整して下さい。



**MONITOR IN**  
スタジオスピーカー及びカフのヘッドホンモニターソースの入力です。コネクタはPHONE 3P (バランス)

**SLS OUT**  
スタジオスピーカー出力です。この出力はTBがONの場合には-20dBのDIMがかかり、カフONまたはRTBがONの場合にはミュートされます。コネクタはPHONE 3P (バランス)

**RTB OUT**  
カフからのRTB (リターントークバック) 出力で、チップとリングに接続した場合には小型スピーカーを直接接続できます。また、通常のライン接続とする場合には必ずバランス接続としてください。アンバランス接続の場合にはチップとアースのみに接続してください。コネクタはPHONE 3P (バランス)

**CR IN**  
コントロールルームモニター用の入力です。TB及びRTBがONの場合には-20dBのDIMがかかります。コネクタはPHONE 3P (バランス)

**CR OUT - 1**  
CRモニター1の出力です。コネクタはPHONE 3P (バランス)

**CR OUT - 2**  
CRモニター2の出力です。コネクタはPHONE 3P (バランス)

**TALKBACK BOX TB963**  
トークバックボックスTB963を接続してください。コネクタはDSUB 15メスで、ネジはインチ (#4-40です)

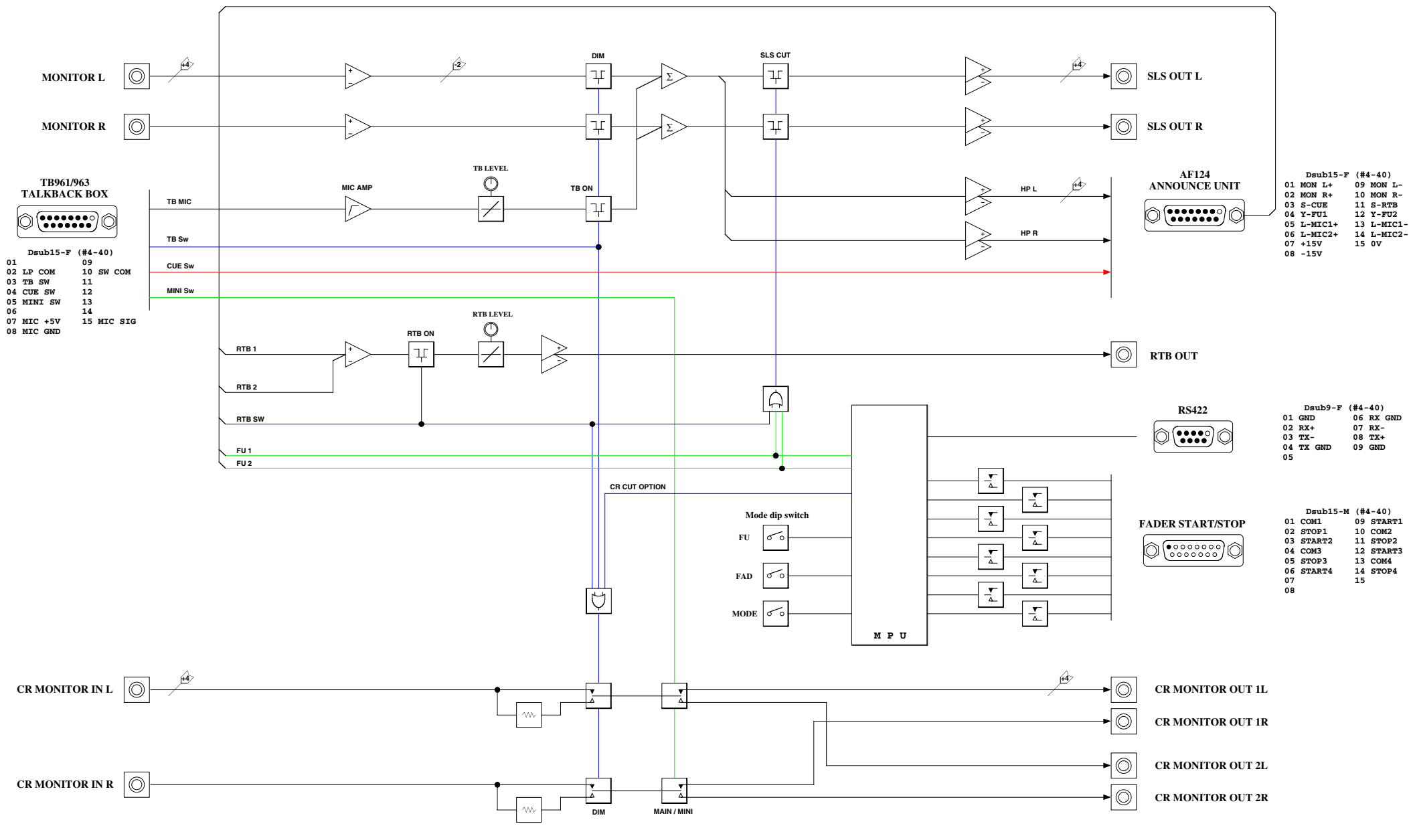
**FADER UNIT AF124**  
カフボックスAF124を接続してください。コネクタはDSUB 15メスで、ネジはインチ (#4-40です)

**FADER START / STOP**  
4台分のフェーダースタート・ストップリレー出力で、RS-422で接続されたコンソールのフェーダーで制御されます。コネクタはDSUB 15オスで、ネジはインチ (#4-40) です。

**SERIAL REMOTE**  
O2R、DA7等のRS-422リモートを持つコンソールと接続します。コネクタはDSUB 9メスで、ネジはインチ (#4-40) です。

**FUSE**  
電源ヒューズで、1Aの5x20mmタイプを使用してください。交換の際には必ずACプラグを抜いてください。

**MAINS**  
AC100V 50/60Hz 電源入力です。

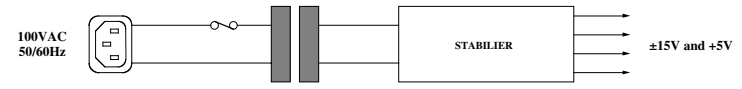


- TB961/963 TALKBACK BOX**
- Dsub15-F (#4-40)
- |    |         |    |         |
|----|---------|----|---------|
| 01 | LP COM  | 09 | SW COM  |
| 02 | TB SW   | 10 |         |
| 03 | CUE SW  | 11 |         |
| 04 | MINI SW | 12 |         |
| 05 | MIC +5V | 13 | MIC SIG |
| 06 | MIC GND | 14 |         |
| 07 |         | 15 |         |

- Dsub15-F (#4-40)
- |    |         |    |         |
|----|---------|----|---------|
| 01 | MON L+  | 09 | MON L-  |
| 02 | MON R+  | 10 | MON R-  |
| 03 | S-CUE   | 11 | S-RTB   |
| 04 | Y-FU1   | 12 | Y-FU2   |
| 05 | L-MIC1+ | 13 | L-MIC1- |
| 06 | L-MIC2+ | 14 | L-MIC2- |
| 07 | +15V    | 15 | 0V      |
| 08 | -15V    |    |         |

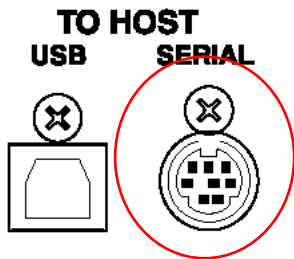
- Dsub9-F (#4-40)
- |    |        |    |        |
|----|--------|----|--------|
| 01 | GND    | 06 | RX GND |
| 02 | RX+    | 07 | RX-    |
| 03 | TX-    | 08 | TX+    |
| 04 | TX GND | 09 | GND    |
| 05 |        |    |        |

- Dsub15-M (#4-40)
- |    |        |    |        |
|----|--------|----|--------|
| 01 | COM1   | 09 | START1 |
| 02 | STOP1  | 10 | COM2   |
| 03 | START2 | 11 | STOP2  |
| 04 | COM3   | 12 | START3 |
| 05 | STOP3  | 13 | COM4   |
| 06 | START4 | 14 | STOP4  |
| 07 |        | 15 |        |
| 08 |        |    |        |

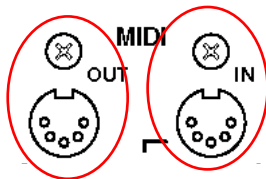


(c)CURRENT,INC.	AF201 STUDIO INTERFACE	Oct.2006
H.ICHIHASHI	SYSTEM DIAGRAM	Aug.1996
		AF201-B

DM2000/O2R/O2R96



DM2000/DM1000  
O2R/O2R96/O3D/O1V/O1V96



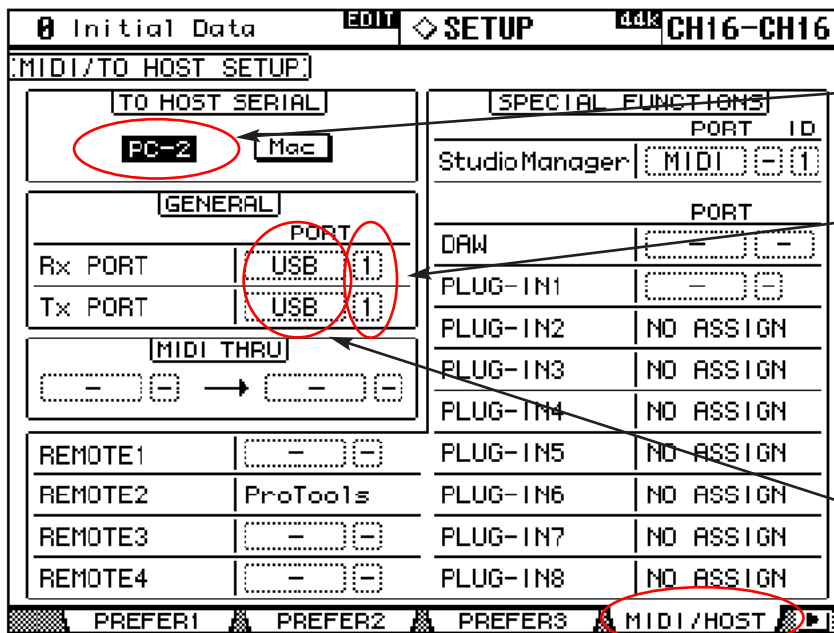
接続

TO HOST(MINI-DIN8)が標準ですが、このポートを使用出来ない場合にはMIDIポートを使用してください。なお、MIDIポートを使用する場合にはAF201のクリスタルを8MHzに変更する必要があります。

O1Vの場合にはTO HOSTポートがありませんのでMIDIポートを使用してください。

また、O3DでTO HOSTポートを使用する場合にはボーレートを38.4kに設定して下さい。

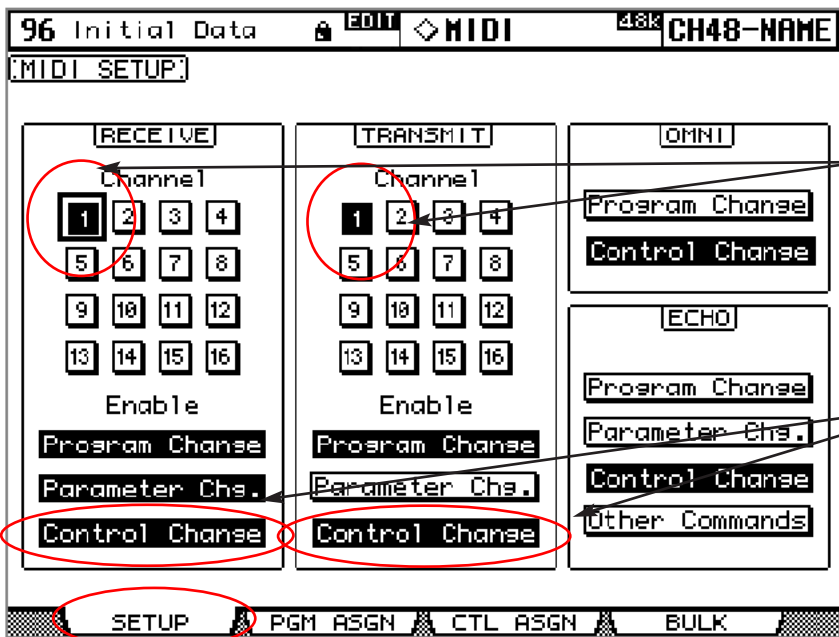
# SETUP



PC-2を選択。  
この設定項目はDM1000にはありません。

Rx、Txともに1に設定。  
MIDIポートとチャンネルはデフォルトでは1、1ですが、AF201のS503で変更することも出来ます。

Rx、TxともにSERIALに設定。  
MIDIポートを使用する場合にはMIDI1を選択してポート番号は1に設定してください。

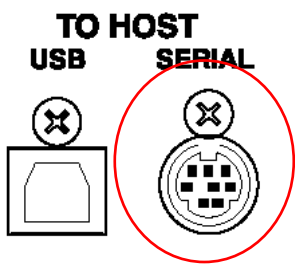


# MIDI

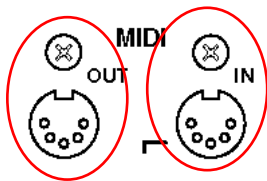
RECEIVE、TRANSMITともに1に設定。  
(送受信とも同じチャンネルに設定してください。)

RECEIVE、TRANSMITともにControl ChangeをEnableにしてください。

DM2000/O2R/O2R96



DM2000/DM1000  
O2R/O2R96/O3D/O1V/O1V96

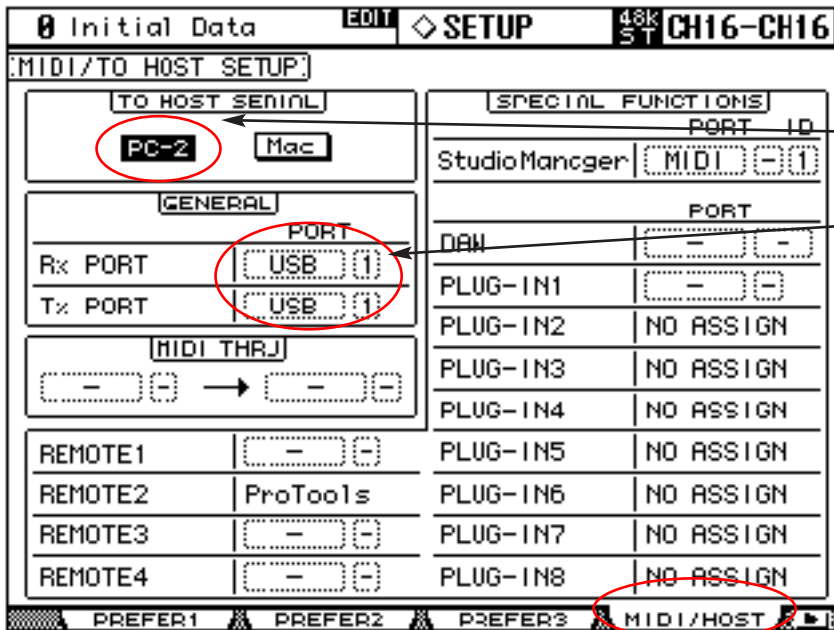


接続

TO HOST(MINI-DIN8)が標準ですが、このポートを使用出来ない場合にはMIDIポートを使用してください。なお、MIDIポートを使用する場合にはAF201のクリスタルを8MHzに変更する必要があります。

O1Vの場合にはTO HOSTポートがありませんのでMIDIポートを使用してください。

また、O3DでTO HOSポートを使用する場合にはボーレート38.4kに設定して下さい。



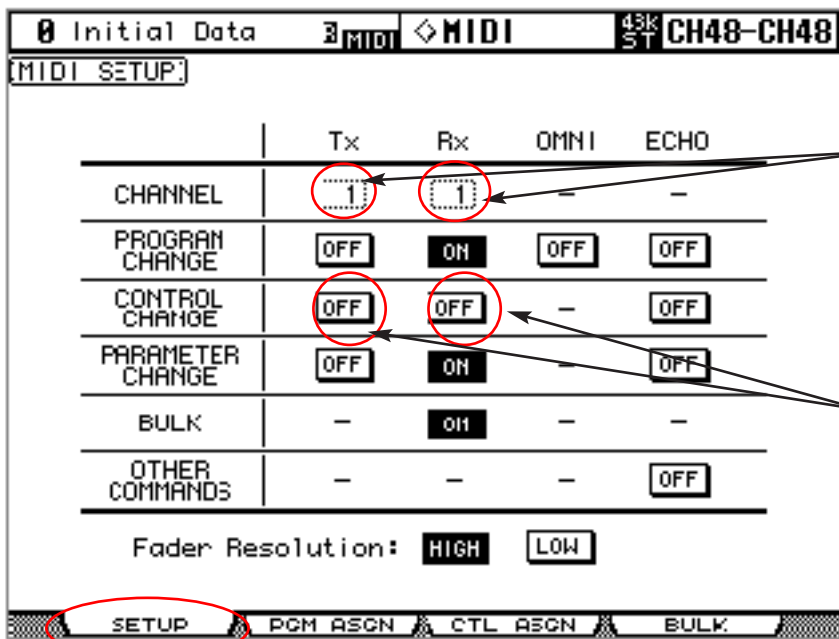
◆ SETUP

PC-2を選択。  
この設定項目はDM1000にはありません。

TO HOSTポートを使用する場合にはRx、TxともにSERIALを選択してポート番号は1に設定してください。

MIDIポートを使用する場合にはMIDI1を選択してポート番号は1に設定してください。

ポートはデフォルトでは1ですが、AF201のS503で変更することも出来ます。



◆ MIDI

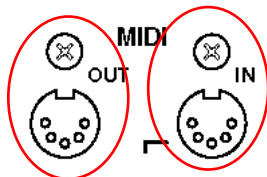
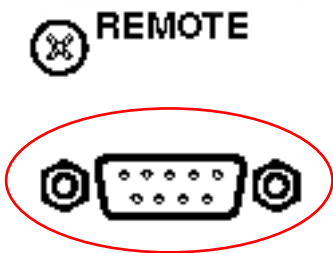
RECEIVE、TRANSMITともに1に設定。  
(送受信とも同じチャンネルに設定してください。)

チャンネルはデフォルトでは1ですが、AF201のS503で変更することも出来ます。

Control ChangeのTxとRxをONにしてください。

DM1000

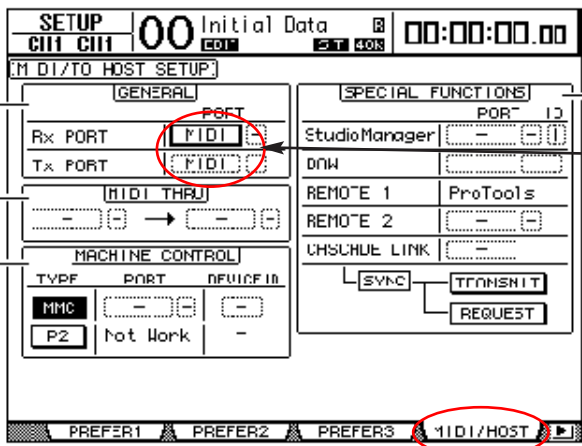
DM1000



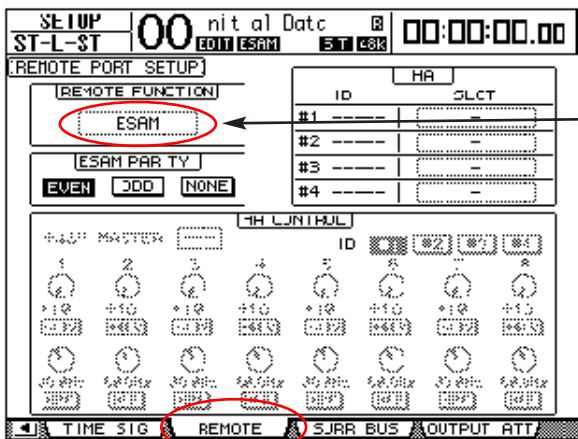
接続

REMOTEが標準ですが、このポートを使用出来ない場合にはMIDIポートを使用してください。なお、MIDIポートを使用する場合にはAF201のクリスタルを8MHzに変更する必要があります。

# SETUP

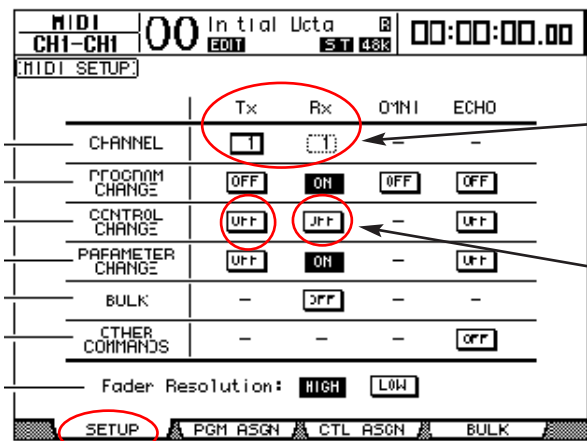


REMOTEポートを使用するにはREMOTEを選択します。MIDIポートを使用するにはMIDIを選択します。



REMOTEポートを使用するにはMIDIを選択します。MIDIポートを使用する場合には設定する必要はありません。

# MIDI



Tx、Rxともに1に設定。(送受信とも同じチャンネルに設定してください。) MIDIチャンネルはデフォルトでは1ですが、AF201のS503で変更することも出来ます。

Control ChangeのTxとRxをONにしてください。

●カフチャンネル、フェーダースタート、その他モード設定（DM2000、DM1000、O2R96他の場合）

ディップスイッチの設定はAF201の天板をはずして行います。（SN2106以降では底面で設定できます。）出荷時には網掛け部分に設定されています。なお、ディップスイッチ変更の際には必ず、電源オフの状態で行ってください。また、カフチャンネルはコントロールチェンジテーブルやチャンネルペア、ミュートグループ等で変更することも出来ます。通常、DM2000、O2R96ではTOHOSTポート、DM1000ではREMOTEポートに接続します。それらのポートが使用できない場合にはMIDIポートを使用してください。コンソールのSETUPメニューの"MIDI/HOST"タブでTO-HOSTをPC-2（DM1000では設定項目なし）、Rx、TxポートをSERIAL、ポートを1に設定し、MIDIメニューの"SETUP"タブでCONTROL CHANGEを送受信ともONにしてください。デフォルトのMIDIチャンネルは送受信とも1です。なお、DM2000、O2R96のTOHOSTとMIDIケーブルはO2Rと同じものが使用できます。コンソールのセットアップ及び接続ケーブルの詳細ページを参照してください。

S501 (1-4) FU-1				
CH	S1	S2	S3	S4
01	OFF	OFF	OFF	OFF
02	ON	OFF	OFF	OFF
03	OFF	ON	OFF	OFF
04	ON	ON	OFF	OFF
05	OFF	OFF	ON	OFF
06	ON	OFF	ON	OFF
07	OFF	ON	ON	OFF
08	ON	ON	ON	OFF
09	OFF	OFF	OFF	ON
10	ON	OFF	OFF	ON
11	OFF	ON	OFF	ON
12	ON	ON	OFF	ON
13	OFF	OFF	ON	ON
14	ON	OFF	ON	ON
15	OFF	ON	ON	ON
16	ON	ON	ON	ON

S501 (5-8) FU-2				
CH	S5	S6	S7	S8
01	OFF	OFF	OFF	OFF
02	ON	OFF	OFF	OFF
03	OFF	ON	OFF	OFF
04	ON	ON	OFF	OFF
05	OFF	OFF	ON	OFF
06	ON	OFF	ON	OFF
07	OFF	ON	ON	OFF
08	ON	ON	ON	OFF
09	OFF	OFF	OFF	ON
10	ON	OFF	OFF	ON
11	OFF	ON	OFF	ON
12	ON	ON	OFF	ON
13	OFF	OFF	ON	ON
14	ON	OFF	ON	ON
15	OFF	ON	ON	ON
16	ON	ON	ON	ON

DM2000等対応版ではコントロールチェンジを使用して制御を行っていますのでDM1000、03D、01V等のMIDIポートを備えたコンソールでも動作します。

DM2000、O2R96ではデフォルト設定で動作しますが、その他の機種ではコントロールチェンジ番号が異なるため各コンソールのコントロールチェンジテーブルを変更する必要があります。

AF201が使用しているコントロールチェンジ番号は64から87がch1から24のCH-ONに対応します。

また、1-24はフェーダー1から24に対応します。

なお、各コンソールのコントロールチェンジテーブルの変更方法は付属のマニュアルに記載されています。

S502 (1-4) フェーダースタート/ストップ (オプション)					動作
CH	S1	S2	S3	S4	
-----	OFF	OFF	OFF	OFF	動作しません。
*01-04	ON	OFF	OFF	OFF	スタート/ストップ
*03-06	OFF	ON	OFF	OFF	スタート/ストップ
*05-08	ON	ON	OFF	OFF	スタート/ストップ
*07-10	OFF	OFF	ON	OFF	スタート/ストップ
*09-12	ON	OFF	ON	OFF	スタート/ストップ
*11-14	OFF	ON	ON	OFF	スタート/ストップ
*13-16	ON	ON	ON	OFF	スタート/ストップ
01-04	OFF	OFF	OFF	ON	スタート
03-06	ON	OFF	OFF	ON	スタート
05-08	OFF	ON	OFF	ON	スタート
07-10	ON	ON	OFF	ON	スタート
09-12	OFF	OFF	ON	ON	スタート
11-14	ON	OFF	ON	ON	スタート
13-16	OFF	ON	ON	ON	スタート
*17,19,21,23	ON	ON	ON	ON	スタート/ストップ

\*部はフェーダーの上下によるスタート・ストップ動作で、それ以外はスタート動作のみで、8台のマシンへスタートコマンドを出力できます。この場合、出力1~4はフェーダー17、19、21、23固定で、出力5~8は対応するフェーダーを選択することが出来ます。

フェーダースタート/ストップコマンドはCHがOFFの場合には動作せず、フェーダーを上げた状態で、CHをONにした時にはスタートコマンドが出力されますが、ONからOFFにした場合にはストップコマンドは出力されません。

S503 (1-4) MIDIチャンネル				
CH	S1	S2	S3	S4
01	OFF	OFF	OFF	OFF
02	ON	OFF	OFF	OFF
03	OFF	ON	OFF	OFF
04	ON	ON	OFF	OFF
05	OFF	OFF	ON	OFF
06	ON	OFF	ON	OFF
07	OFF	ON	ON	OFF
08	ON	ON	ON	OFF
09	OFF	OFF	OFF	ON
10	ON	OFF	OFF	ON
11	OFF	ON	OFF	ON
12	ON	ON	OFF	ON
13	OFF	OFF	ON	ON
14	ON	OFF	ON	ON
15	OFF	ON	ON	ON
16	ON	ON	ON	ON

S503 (5-8) MIDIポート他				
CH	S5	S6	S7	S8
01	OFF	OFF	OFF	OFF
02	ON	OFF	OFF	
03	OFF	ON	OFF	
04	ON	ON	OFF	
05	OFF	OFF	ON	
06	ON	OFF	ON	
07	OFF	ON	ON	
08	ON	ON	ON	

●カフチャンネル、フェーダースタート、その他モード設定（O2Rの場合）

ディップスイッチの設定はAF201の天板をはずして行います。（SN2106以降では底面で設定できます。）出荷時には網掛け部分に設定されています。なお、ディップスイッチ変更の際には必ず、電源オフの状態で行ってください。

S501 (1-4) FU-1						S501 (5-8) FU-2				
CH	S503-8=on	S1	S2	S3	S4	CH	S5	S6	S7	S8
01	none	OFF	OFF	OFF	OFF	01	OFF	OFF	OFF	OFF
02	01-02	ON	OFF	OFF	OFF	02	ON	OFF	OFF	OFF
03	03-04	OFF	ON	OFF	OFF	03	OFF	ON	OFF	OFF
04	05-06	ON	ON	OFF	OFF	04	ON	ON	OFF	OFF
05	07-08	OFF	OFF	ON	OFF	05	OFF	OFF	ON	OFF
06	09-10	ON	OFF	ON	OFF	06	ON	OFF	ON	OFF
07	11-12	OFF	ON	ON	OFF	07	OFF	ON	ON	OFF
08	13-14	ON	ON	ON	OFF	08	ON	ON	ON	OFF
09	15-16	OFF	OFF	OFF	ON	09	OFF	OFF	OFF	ON
10	01-04	ON	OFF	OFF	ON	10	ON	OFF	OFF	ON
11	03-06	OFF	ON	OFF	ON	11	OFF	ON	OFF	ON
12	05-08	ON	ON	OFF	ON	12	ON	ON	OFF	ON
13	07-10	OFF	OFF	ON	ON	13	OFF	OFF	ON	ON
14	09-12	ON	OFF	ON	ON	14	ON	OFF	ON	ON
15	11-14	OFF	ON	ON	ON	15	OFF	ON	ON	ON
16	13-16	ON	ON	ON	ON	16	ON	ON	ON	ON

FU1はS503-8の設定で、2本または4本単位での制御が可能です。また、FU1, 2共にS503-5の設定で、モニタートリムにもアサイン出来ます。

S502 (1-4) フェーダースタート/ストップ					
CH	S1	S2	S3	S4	動作
*17,19,21,23	OFF	OFF	OFF	OFF	スタート/ストップ
*01-04	ON	OFF	OFF	OFF	スタート/ストップ
*03-06	OFF	ON	OFF	OFF	スタート/ストップ
*05-08	ON	ON	OFF	OFF	スタート/ストップ
*07-10	OFF	OFF	ON	OFF	スタート/ストップ
*09-12	ON	OFF	ON	OFF	スタート/ストップ
*11-14	OFF	ON	ON	OFF	スタート/ストップ
*13-16	ON	ON	ON	OFF	スタート/ストップ
01-04	OFF	OFF	OFF	ON	スタート
03-06	ON	OFF	OFF	ON	スタート
05-08	OFF	ON	OFF	ON	スタート
07-10	ON	ON	OFF	ON	スタート
09-12	OFF	OFF	ON	ON	スタート
11-14	ON	OFF	ON	ON	スタート
13-16	OFF	ON	ON	ON	スタート
17,19,21,23	ON	ON	ON	ON	スタート

\*部はフェーダーの上下によるスタート・ストップ動作で、それ以外はスタート動作のみで、8台のマシンへスタートコマンドを出力できます。この場合、出力1~4はフェーダー17, 19, 21, 23固定で、出力5~8は対応するフェーダーを選択することが出来ます。

フェーダースタート/ストップコマンドはCHがOFFの場合には動作せず、フェーダーを上げた状態で、CHをONにした時にはスタートコマンドが出力されますが、ONからOFFにした場合にはストップコマンドは出力されません。

S503 (1-4) CRミュート (オプション)					
CH	S1	S2	S3	S4	
01	OFF	OFF	OFF	OFF	
02	ON	OFF	OFF	OFF	
03	OFF	ON	OFF	OFF	
04	ON	ON	OFF	OFF	
05	OFF	OFF	ON	OFF	
06	ON	OFF	ON	OFF	
07	OFF	ON	ON	OFF	
08	ON	ON	ON	OFF	
09	OFF	OFF	OFF	ON	
10	ON	OFF	OFF	ON	
11	OFF	ON	OFF	ON	
12	ON	ON	OFF	ON	
13	OFF	OFF	ON	ON	
14	ON	OFF	ON	ON	
15	OFF	ON	ON	ON	
16	ON	ON	ON	ON	

S503 (5-8) モード					
S5	S6	S7	S8	動作	
OFF				FU1をCHフェーダーへアサイン	
ON				FU1をモニターフェーダーへアサイン	
	OFF			FU2をCHフェーダーへアサイン	
	ON			FU2をモニターフェーダーへアサイン	
		OFF		CRミュートは動作しません	
		ON		CRミュートが動作します	
			OFF	FU1のアサインは1~16独立	
			ON	FU1を2本または4本ペアにする	

# AF201 Connector Pin List

## AF201 "AF124" D15-F(#4-40) Connector

Ribbon	Hard	Signal name	Active	Active
1	1	MON L+	audio	audio
2	9	MON L-	audio	audio
3	2	MON R+	audio	audio
4	10	MON R-	audio	audio
5	3	S-CUE	0V	0V
6	11	S-RTB	0V	0V
7	4	Y-FU1	0V	0V
8	12	Y-FU2	0V	0V
9	5	L-MIC1+	audio	audio
10	13	L-MIC1-	audio	audio
11	6	L-MIC2+	audio	audio
12	14	L-MIC2-	audio	audio
13	7	+15V	+15V	+15V
14	15	0V	0V	0V
15	8	-15V	-15V	-15V

注意！ Dサブコネクタの接続はHARDピン番号で接続してください。取付は#4-40インチビスです。

CAUTION! D-Connector for wiring refer toHard pin number Description. Mounting screw for D-connector use #4-40 size.

## AF201 "FADER START/STOP" D15-M(#4-40) Connector

Ribbon	Hard	Signal name	Start/Stop mode	Start mode	Active
1	1	COM1	COMMON 1	COMMON 1/2	RELAY
2	9	START1	START 1	START 1	RELAY
3	2	STOP1	STOP 1	START 2	RELAY
4	10	COM2	COMMON 2	COMMON 3/4	RELAY
5	3	START2	START 2	START 3	RELAY
6	11	STOP2	STOP 2	START 4	RELAY
7	4	COM3	COMMON 3	COMMON 5/6	RELAY
8	12	START3	START 3	START 5	RELAY
9	5	STOP3	STOP 3	START 6	RELAY
10	13	COM4	COMMON 4	COMMON 7/8	RELAY
11	6	START4	START 4	START 7	RELAY
12	14	STOP4	STOP 4	START 8	RELAY
13	7				
14	15				
15	8				

注意！ Dサブコネクタの接続はHARDピン番号で接続してください。取付は#4-40インチビスです。

CAUTION! D-Connector for wiring refer toHard pin number Description. Mounting screw for D-connector use #4-40 size.

# AF201 Connector Pin List

## AF201 "TB963" D15-F(#4-40) Connector

Ribbon	Hard	Signal name	Designation	Active
1	1			
2	9			
3	2	LP COM	LAMPS COMMON	+15V
4	10	SW COM	SWITCHES COMMON	0V
5	3	TB SW	TB SWITCH	0V
6	11			
7	4	CUE SW	CUE SWITCH	0V
8	12			
9	5	MINI SW	MINI MONITOR SELECT SWITCH	0V
10	13			
11	6			
12	14			
13	7	+4.5V	+4.5V MIC POWER	+4.5V
14	15	TB MIC	TALKBACK MIC SIGNAL	
15	8	GND	MIC GND	0V

注意！ Dサブコネクタの接続はHARDピン番号で接続してください。取付は#4-40インチビスです。

CAUTION! D-Connector for wiring refer toHard pin number Description. Mounting screw for D-connector use #4-40 size.

## AF201 "RS422" D9-F(#4-40) Connector

Ribbon	Hard	Signal name	Designation	Active
1	1	GND	GND	GND
2	6	RX GND	GND	GND
3	2	RX-A	RS422 RECEIVE +	RS422
4	7	RX-B	RS422 RECEIVE -	RS422
5	3	TX-B	RS422 TRANSMIT -	RS422
6	8	TX-A	RS422 TRANSMIT +	RS422
7	4	TX GND	GND	GND
8	9	GND	GND	GND
9	5			

注意！ Dサブコネクタの接続はHARDピン番号で接続してください。取付は#4-40インチビスです。

CAUTION! D-Connector for wiring refer toHard pin number Description. Mounting screw for D-connector use #4-40 size.

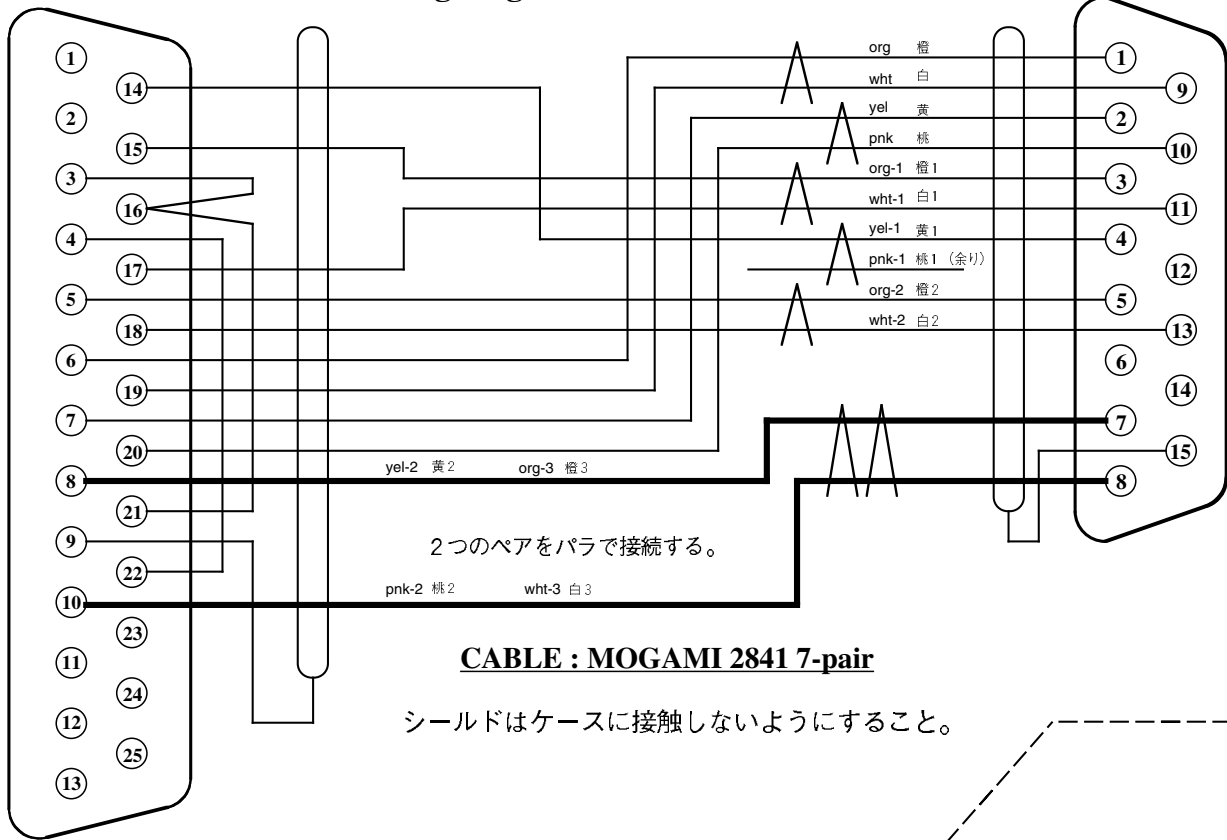
AF124  
Dsub25-F #4-40 screw

A F 1 2 4 の 1 号機を接続する場合。

AF201 FADER UNIT PORT  
Dsub15-M #4-40 screw

**Wiring diagram for first AF124**

Y-FU  
Y-FU  
Y-CUE  
B-CUE-  
B-CUE+  
B-RTB  
S-RTB  
RTB\_COM  
L-MIC+  
L-MIC-  
L-MONL+  
L-MONL-  
L-MONR+  
L-MONR-  
+15V  
+15V  
0V  
0V  
-15V  
-15V



MON L+  
MON L-  
MON R+  
MON R-  
S-CUE\_  
S-RTB\_  
Y-FU1  
Y-FU2  
L-MIC1+  
L-MIC1-  
L-MIC2+  
L-MIC2-  
+15V  
0V  
-15V

**CABLE : MOGAMI 2841 7-pair**

シールドはケースに接触しないようにすること。

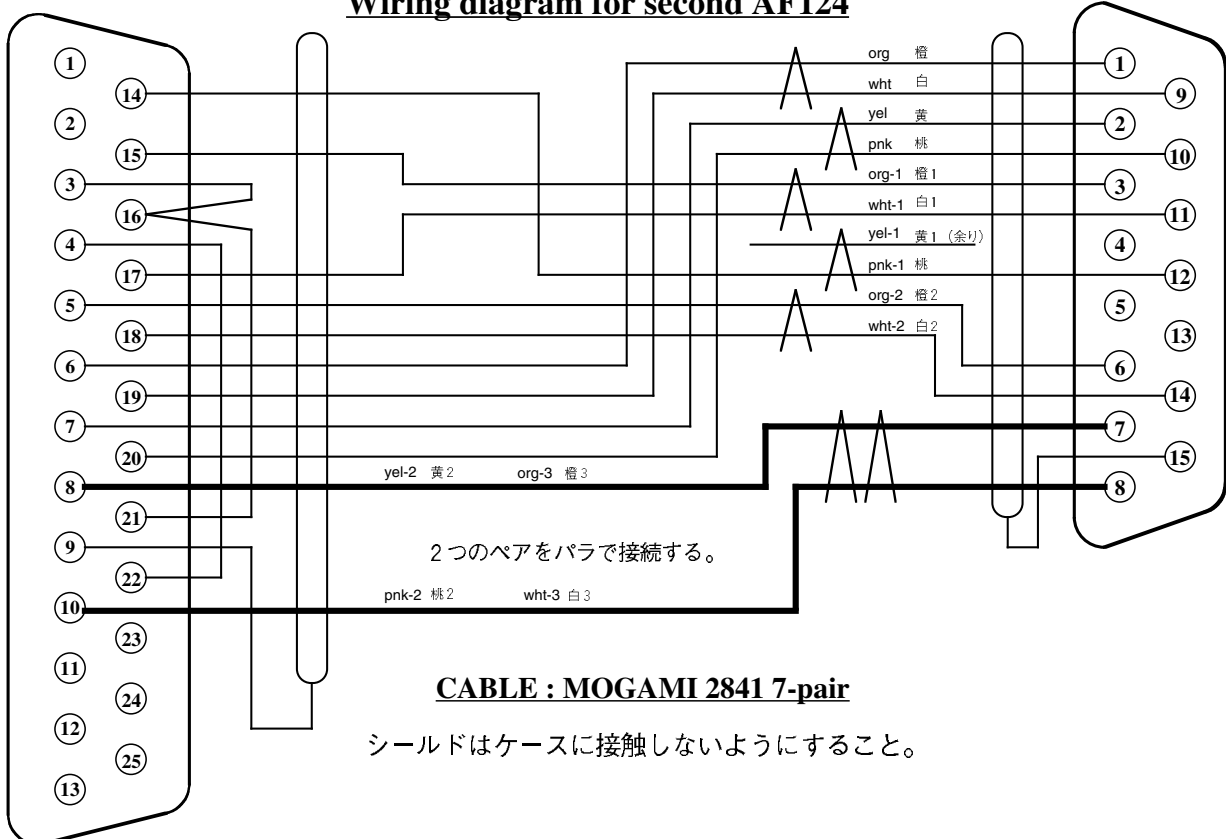
AF124  
Dsub25-F #4-40 screw

A F 1 2 4 の 2 号機を接続する場合。

AF201 FADER UNIT PORT  
Dsub15-M #4-40 screw

**Wiring diagram for second AF124**

Y-FU  
Y-FU  
Y-CUE  
B-CUE-  
B-CUE+  
B-RTB  
S-RTB  
RTB\_COM  
L-MIC+  
L-MIC-  
L-MONL+  
L-MONL-  
L-MONR+  
L-MONR-  
+15V  
+15V  
0V  
0V  
-15V  
-15V



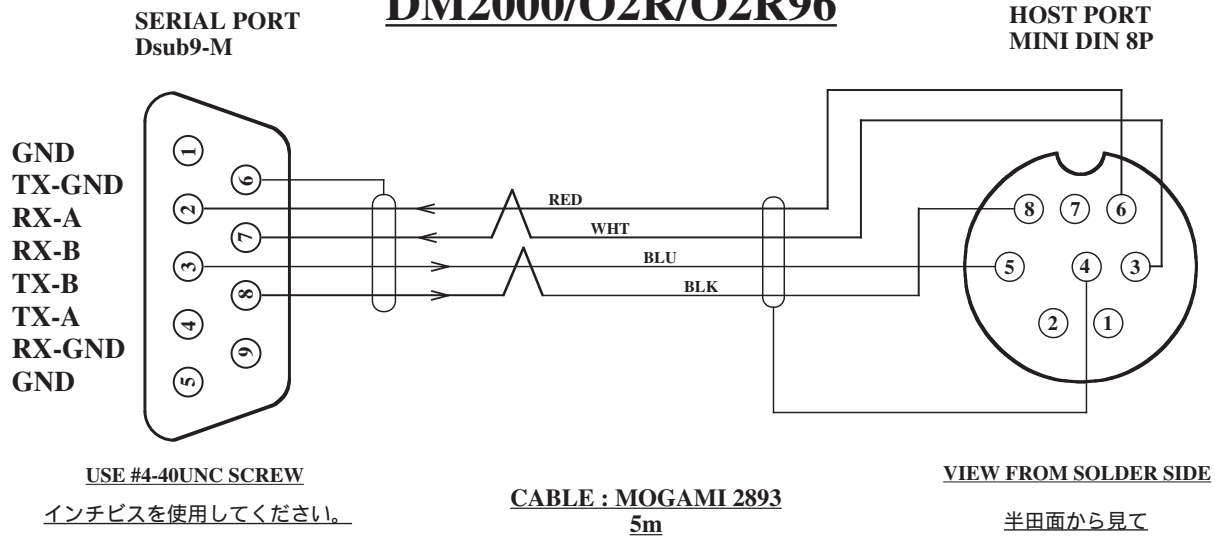
MON L+  
MON L-  
MON R+  
MON R-  
S-CUE\_  
S-RTB\_  
Y-FU1  
Y-FU2  
L-MIC1+  
L-MIC1-  
L-MIC2+  
L-MIC2-  
+15V  
0V  
-15V

**CABLE : MOGAMI 2841 7-pair**

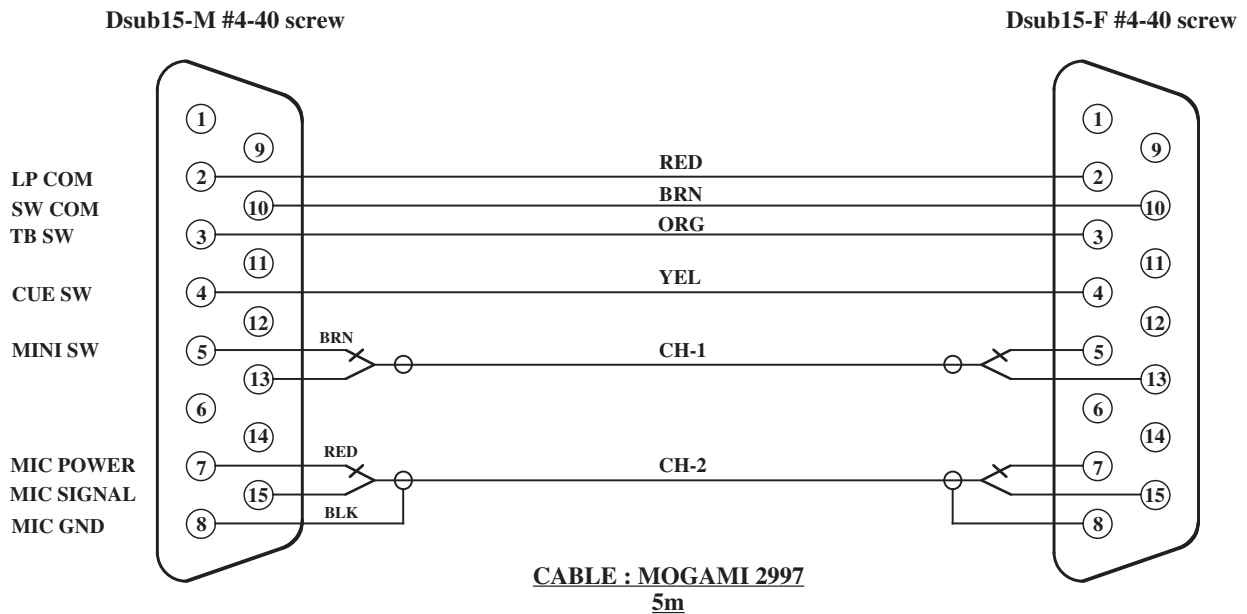
シールドはケースに接触しないようにすること。

(c)CURRENT,INC.	AF201/AF201A	Nov.2011
H.ICHIHASHI	AF124 CABLE	AF201-AF124 Cable

## SERIAL CABLE DM2000/O2R/O2R96



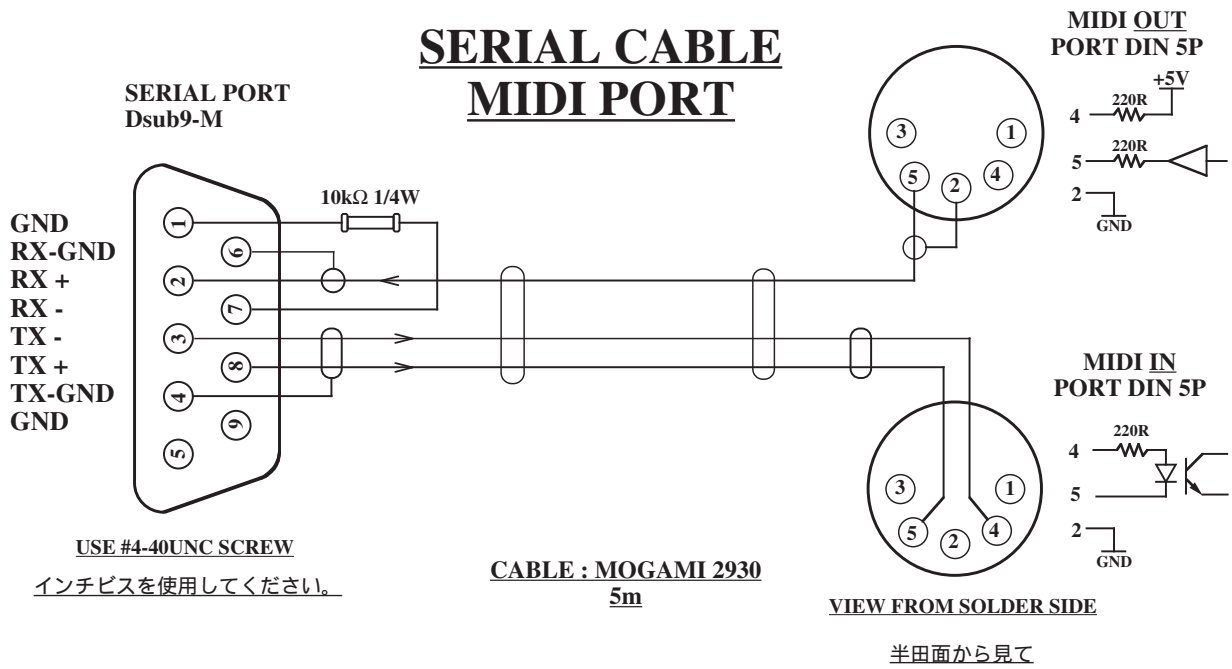
## TB961/963 CABLE



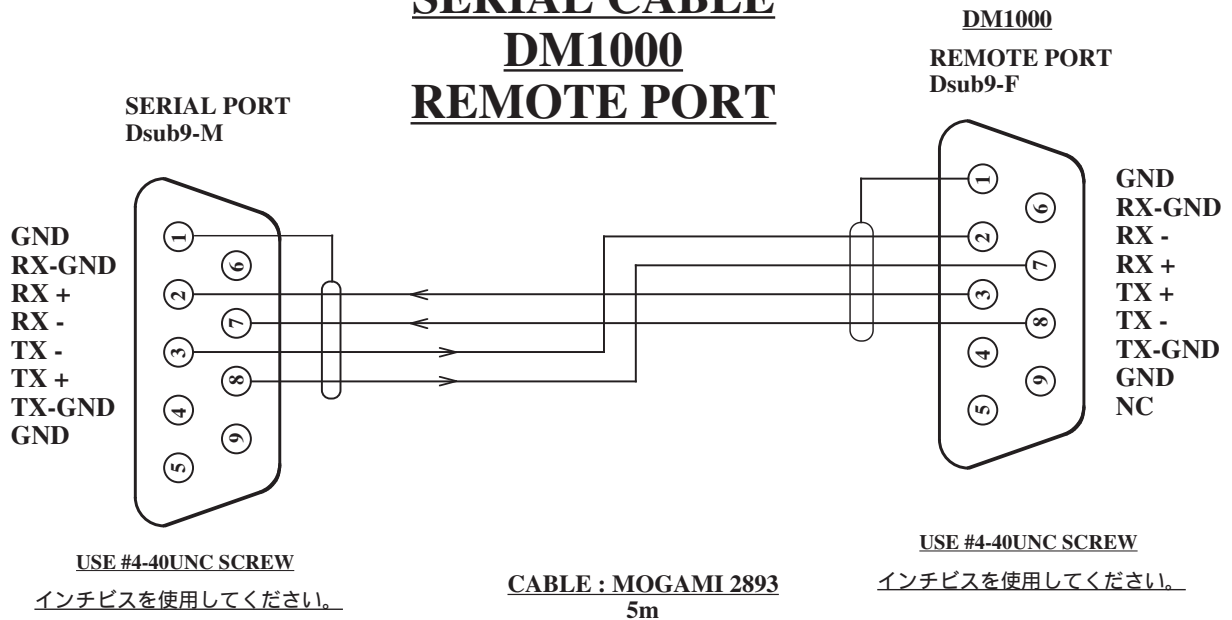
Apr.2004

(c)CURRENT,INC.	AF201	JUL.2002
H.ICHIHASHI	SERIAL & TB-BOX CABLE	SEIAL/TB CABLE

## SERIAL CABLE MIDI PORT



## SERIAL CABLE DM1000 REMOTE PORT

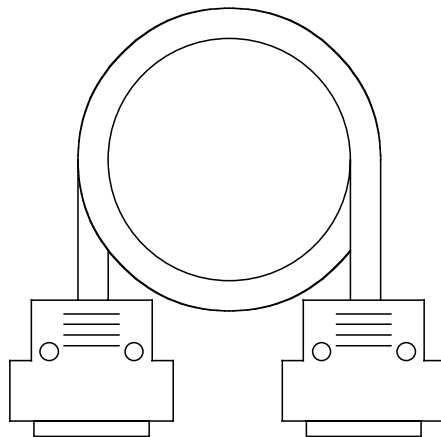
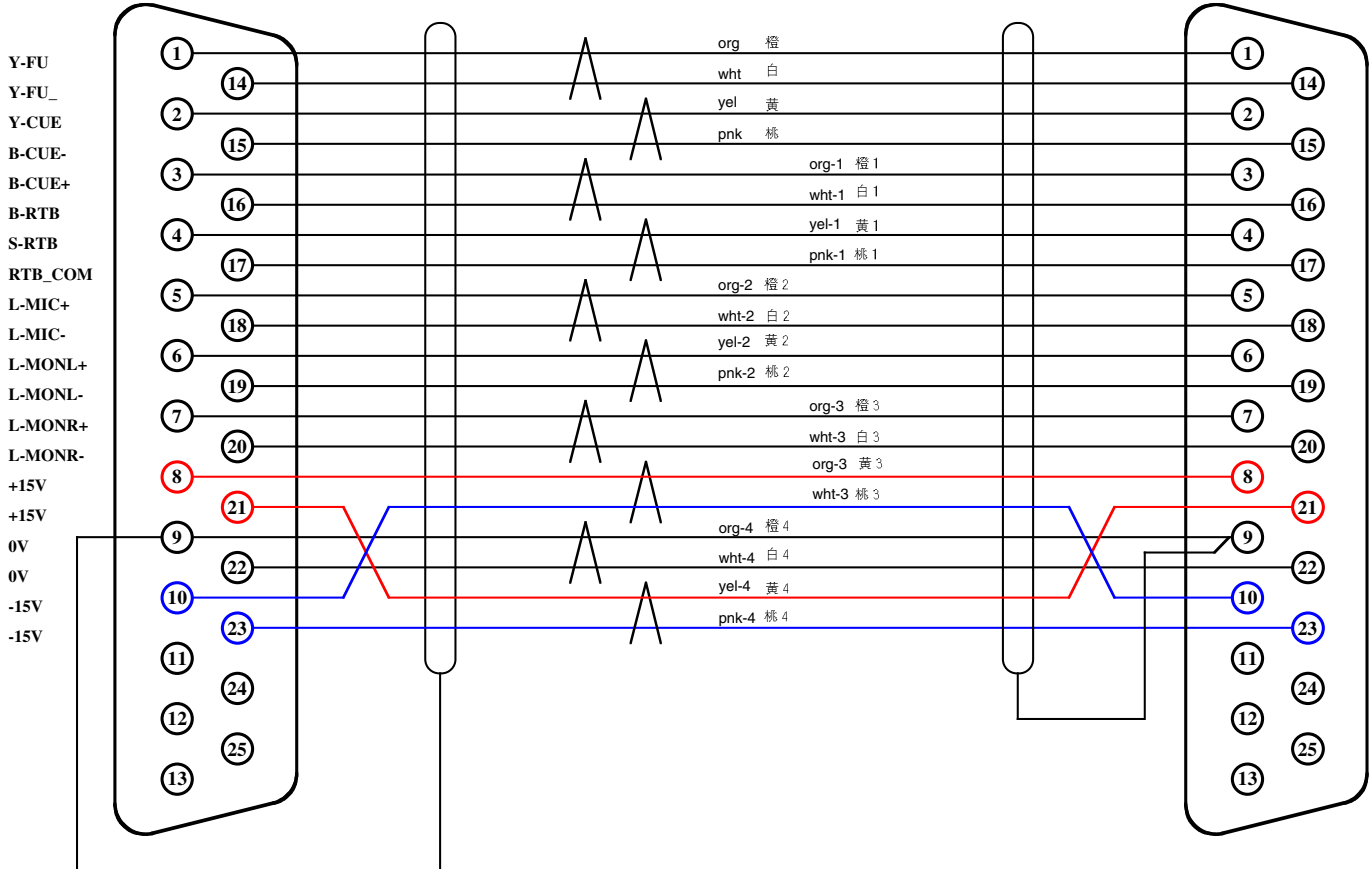


(c)CURRENT,INC.	AF201	Mar.2005
H.ICHIHASHI	SERIAL CABLE for MIDI & REMOTE PORT	MIDI CABLE

## Wiring diagram for AF124 Expansion

**AF124**  
Dsub25-F #4-40 screw

**AF124**  
Dsub25-M #4-40 screw



**CABLE : MOGAMI 2843 10-pair**

Apr.2023  
Feb.2009

(c)CURRENT,INC. H.ICHIHASHI	AF124/T AF124 EXPANSION CABLE	Mar.2005 AF124-AF124 Expansion
--------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

●カフチャンネル、フェーダースタート、その他モード設定（DA7の場合）

ディップスイッチの設定はAF201の天板をはずして行います。（SN2106以降では底面で設定できます。）出荷時には網掛け部分に設定されています。なお、ディップスイッチ変更の際には必ず、電源オフの状態で行ってください。

S501 (1-4) FU-1						S501 (5-8) FU-2				
CH	S503-8=on	S1	S2	S3	S4	CH	S5	S6	S7	S8
01	none	OFF	OFF	OFF	OFF	01	OFF	OFF	OFF	OFF
02	01-02	ON	OFF	OFF	OFF	02	ON	OFF	OFF	OFF
03	03-04	OFF	ON	OFF	OFF	03	OFF	ON	OFF	OFF
04	05-06	ON	ON	OFF	OFF	04	ON	ON	OFF	OFF
05	07-08	OFF	OFF	ON	OFF	05	OFF	OFF	ON	OFF
06	09-10	ON	OFF	ON	OFF	06	ON	OFF	ON	OFF
07	11-12	OFF	ON	ON	OFF	07	OFF	ON	ON	OFF
08	13-14	ON	ON	ON	OFF	08	ON	ON	ON	OFF
09	15-16	OFF	OFF	OFF	ON	09	OFF	OFF	OFF	ON
10	01-04	ON	OFF	OFF	ON	10	ON	OFF	OFF	ON
11	03-06	OFF	ON	OFF	ON	11	OFF	ON	OFF	ON
12	05-08	ON	ON	OFF	ON	12	ON	ON	OFF	ON
13	07-10	OFF	OFF	ON	ON	13	OFF	OFF	ON	ON
14	09-12	ON	OFF	ON	ON	14	ON	OFF	ON	ON
15	11-14	OFF	ON	ON	ON	15	OFF	ON	ON	ON
16	13-16	ON	ON	ON	ON	16	ON	ON	ON	ON

FU1はS503-8の設定で、2本または4本単位での制御が可能です。また、FU1, 2共にS503-5の設定で、モニタートリムにもアサイン出来ます。

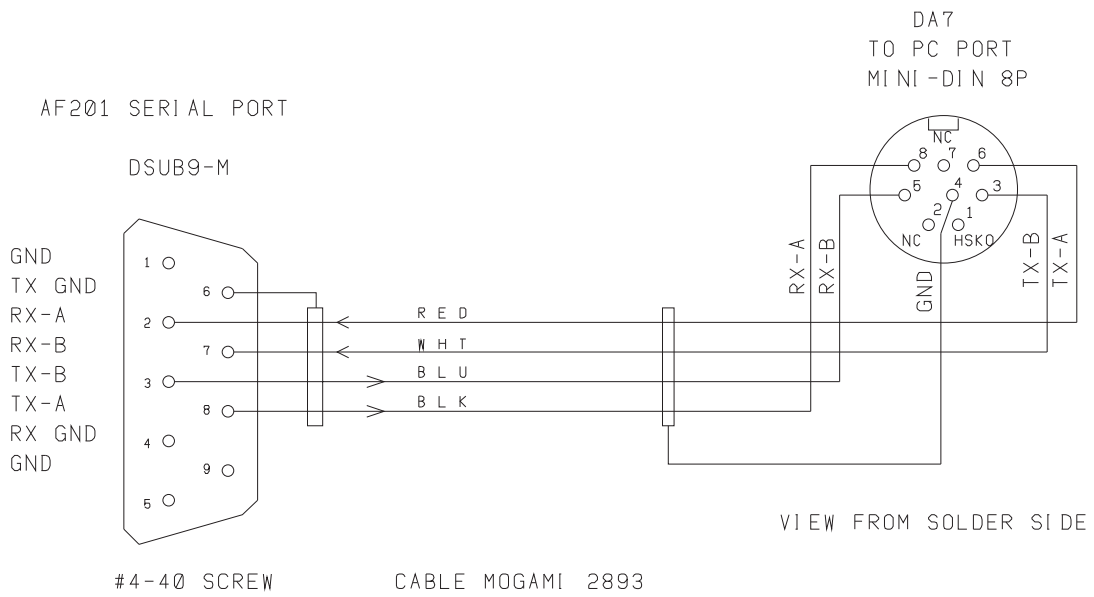
S502 (1-4) フェーダースタート/ストップ					
CH	S1	S2	S3	S4	動作
*17,19,21,23	OFF	OFF	OFF	OFF	スタート/ストップ
*01-04	ON	OFF	OFF	OFF	スタート/ストップ
*03-06	OFF	ON	OFF	OFF	スタート/ストップ
*05-08	ON	ON	OFF	OFF	スタート/ストップ
*07-10	OFF	OFF	ON	OFF	スタート/ストップ
*09-12	ON	OFF	ON	OFF	スタート/ストップ
*11-14	OFF	ON	ON	OFF	スタート/ストップ
*13-16	ON	ON	ON	OFF	スタート/ストップ
01-04	OFF	OFF	OFF	ON	スタート
03-06	ON	OFF	OFF	ON	スタート
05-08	OFF	ON	OFF	ON	スタート
07-10	ON	ON	OFF	ON	スタート
09-12	OFF	OFF	ON	ON	スタート
11-14	ON	OFF	ON	ON	スタート
13-16	OFF	ON	ON	ON	スタート
17,19,21,23	ON	ON	ON	ON	スタート

\*部はフェーダーの上下によるスタート・ストップ動作で、それ以外はスタート動作のみで、8台のマシンへスタートコマンドを出力できます。この場合、出力1~4はフェーダー17, 19, 21, 23固定で、出力5~8は対応するフェーダーを選択することが出来ます。

フェーダースタート/ストップコマンドはCHがOFFの場合には動作せず、フェーダーを上げた状態で、CHをONにした時にはスタートコマンドが出力されますが、ONからOFFにした場合にはストップコマンドは出力されません。

S503 (1-4) MIDIチャンネル				
CH	S1	S2	S3	S4
01	OFF	OFF	OFF	OFF
02	ON	OFF	OFF	OFF
03	OFF	ON	OFF	OFF
04	ON	ON	OFF	OFF
05	OFF	OFF	ON	OFF
06	ON	OFF	ON	OFF
07	OFF	ON	ON	OFF
08	ON	ON	ON	OFF
09	OFF	OFF	OFF	ON
10	ON	OFF	OFF	ON
11	OFF	ON	OFF	ON
12	ON	ON	OFF	ON
13	OFF	OFF	ON	ON
14	ON	OFF	ON	ON
15	OFF	ON	ON	ON
16	ON	ON	ON	ON

S503 (5-8) モード				
S5	S6	S7	S8	動作
OFF	OFF			パリティNONE (MIDI)
ON	OFF			パリティODD
OFF	ON			パリティEVEN (dsu9P)
ON	ON			パリティNONE
		OFF		電源投入時のポーリングを永遠に行う
		ON		電源投入時のポーリングを30秒間
			OFF	FU1のアサインは1~16独立
			ON	FU1を2本または4本ペアにする



## DA7 SETTING

01	SEL CH	MIDI	T.C.	00:00:00.00
	Input	SETUP	SCENE	01:SCENEMEM01

SERIAL I/O SETUP

PORT SELECT	BAUD RATE
<input type="text" value="TO PC"/> RS	<input type="text" value="38.4K"/>

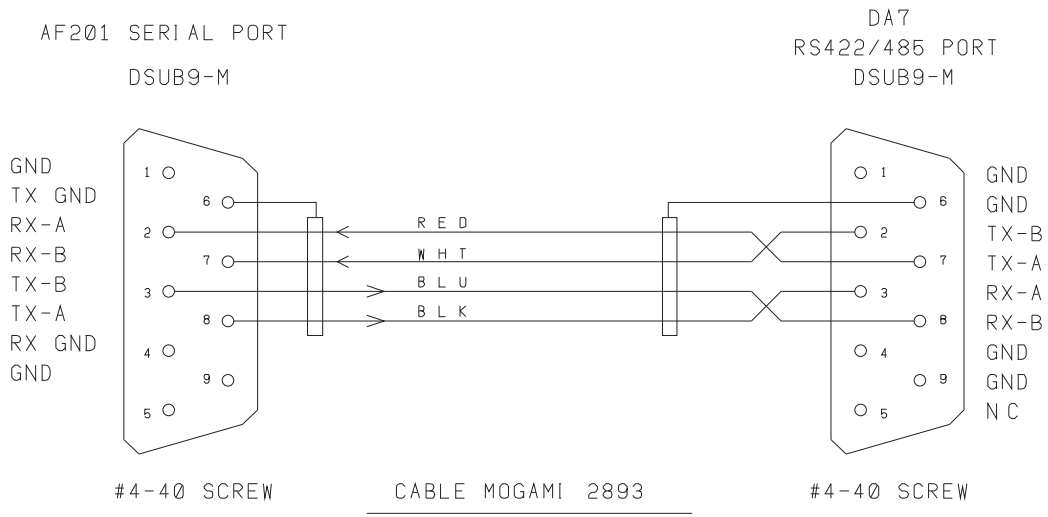
MIDI SETUP

	PORT	CH	PRG CHG	Tx	Rx	THRU	
Gen. Rx	<input type="text" value="ToPC"/>	<input type="text" value="1"/>	CTRL CHG	<input type="text" value="Tx"/>	<input type="text" value="Rx"/>	THRU	NRPN
Gen. Tx	<input type="text" value="ToPC"/>	<input type="text" value="1"/>	SYSTEM EX	<input type="text" value="Tx"/>	<input type="text" value="Rx"/>	THRU	
			OTHER CMD			THRU	
MMC	MIDI			PORT	CH		
MTC	MIDI		Remote1	MIDI	1		
RT MSG	MIDI		Remote2	MIDI	1		

Setup    PRG Asgn    CTRL Asgn    Bul k    MIDI RMT

=MUST BE SET      PROTOCOL N81 38.4K  
(REQUIRE CRYSTAL CHANGE TO 9.8304MHz ON AF201)

CURRENT, I.NC.	AF201	NOV 99
H.Ichi hash:	PANASONIC DA7 SERIAL CABLE	DA7-DI W



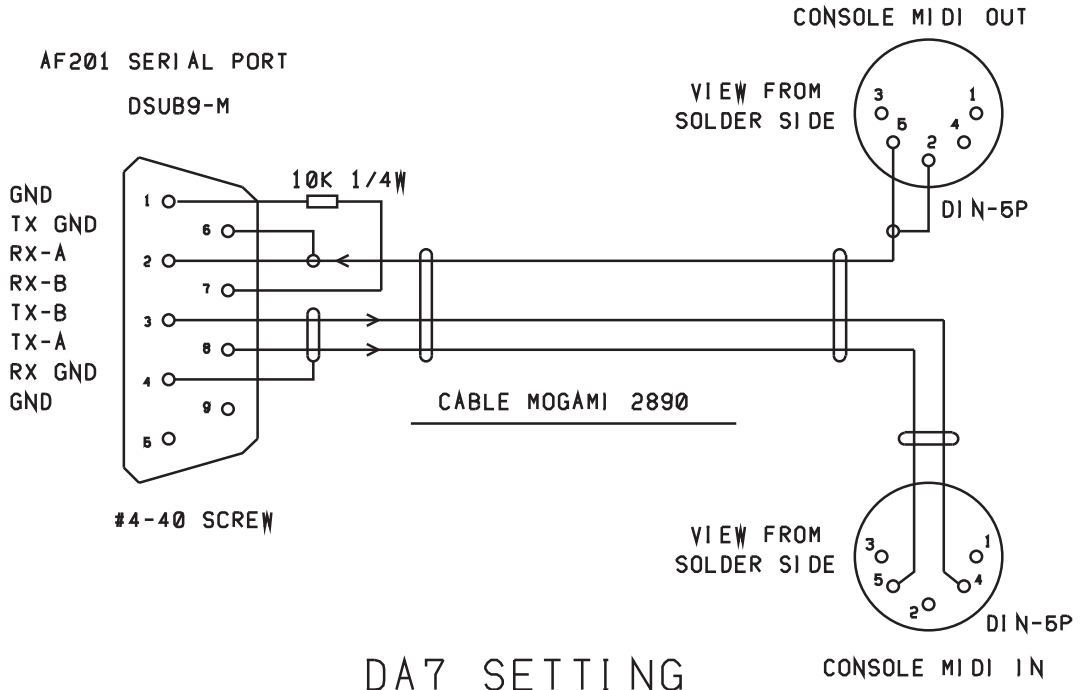
## DA7 SERIAL CABLE

01	SEL CH	MIDI	T.C.	00:00:00.00			
	Input	SETUP	SCENE	01:SCENEMEM01			
SERIAL I/O SETUP							
PORT SELECT		BAUD RATE					
TO PC <input type="text" value="RS"/>		<input type="text" value="38.4K"/>					
MIDI SETUP							
	PORT	CH	PRG CHG	Tx	Rx	THRU	
Gen. Rx	<input type="text" value="ToPC"/>	<input type="text" value="1"/>	CTRL CHG	<input type="text" value="Tx"/>	<input type="text" value="Rx"/>	THRU	NRPN
Gen. Tx	<input type="text" value="ToPC"/>	<input type="text" value="1"/>	SYSTEM EX	<input type="text" value="Tx"/>	<input type="text" value="Rx"/>	THRU	
			OTHER CMD			THRU	
MMC	MIDI			PORT		CH	
MTC	MIDI		Remote1	MIDI		1	
RT MSG	MIDI		Remote2	MIDI		1	

=MUST BE SET (PROTOCOL E81 38.4kHz (REQUIRE CRYSTAL CHANGE TO 9.8304MHz ON AF201))

CURRENT, I.N.C.	AF201	NOV 99
H.I.ch: hash:	PANASONIC DA7 SERIAL CABLE	DA7-RSW

# DA7/DM2000/DM1000/02R96/01V/01V96/03D



## DA7 SETTING

01	SEL CH	MIDI	T.C.	00:00:00.00					
	Input	SETUP	SCENE	01:SCENEMEM01					
SERIAL I/O SETUP									
PORT SELECT		BAUD RATE							
TO PC	RS	38.4K							
MIDI SETUP									
	PORT	CH	PRG CHG	Tx	Rx	THRU			
Gen. Rx	MIDI	1	CTRL CHG	Tx	Rx	THRU	NRPN		
Gen. Tx	MIDI	1	SYSTEM EX	Tx	Rx	THRU			
			OTHER CMD			THRU			
MMC	MIDI			PORT		CH			
MTC	MIDI		Remote1	MIDI		1			
RT MSG	MIDI		Remote2	MIDI		1			
Setup		PRG Asgn		CTRL Asgn		Bulk		MIDI RMT	

=MUST BE SET

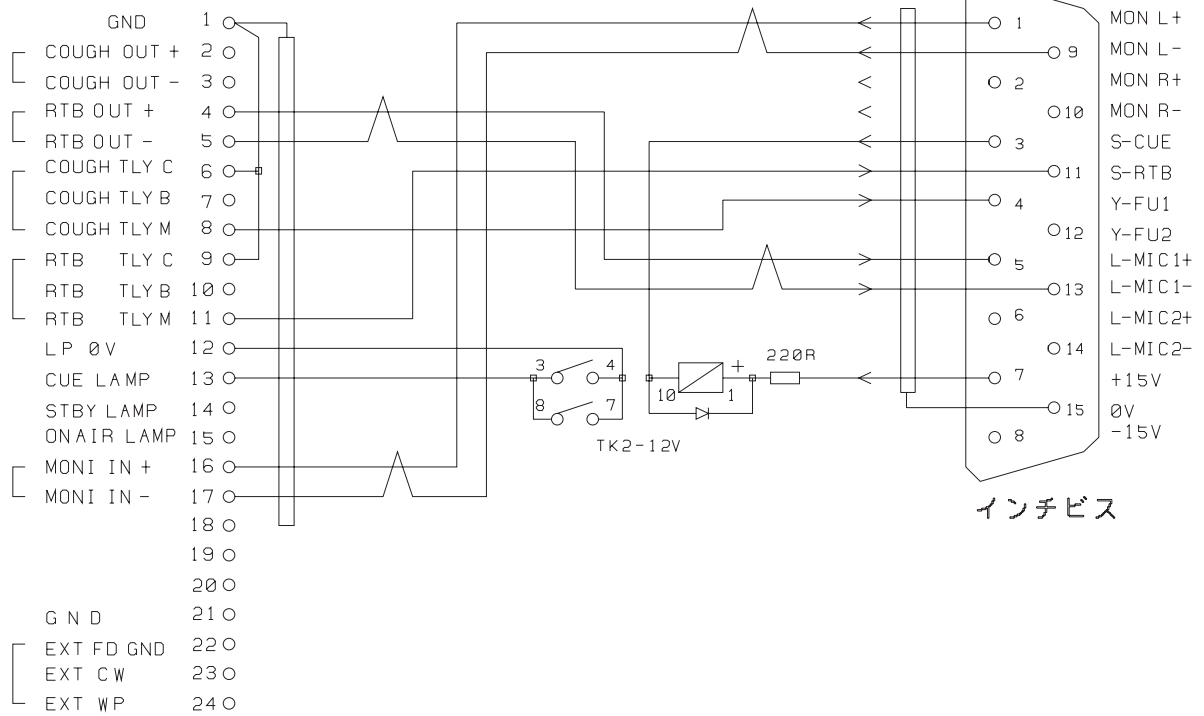
PROTOCOL N81 31.25K  
(REQUIRE CRISTAL CHANGE TO 8MHZ ON AF201)

CURRENT, INC.	AF201	NOV 99
H.l ch: hash:	MIDI CABLE	DA7-MDW

MAR, 2003

SS4133  
SRCN5A25-24P

D15-M



CABLE:MOGAMI 2841 7-PR

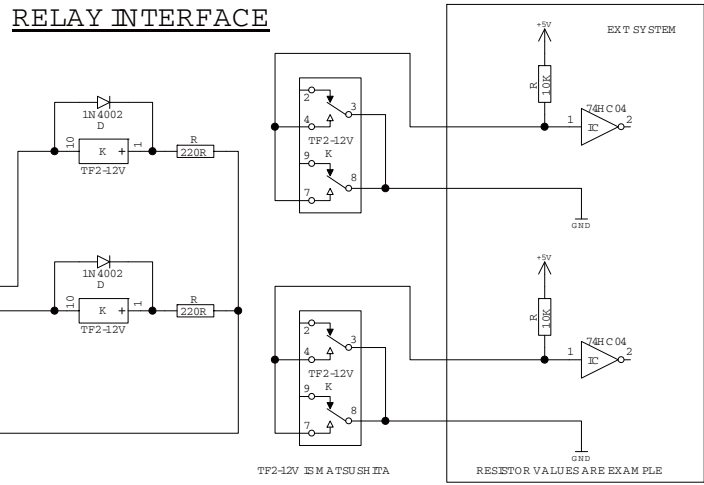
(c)CURRENT, Inc.	A F 2 0 1	DEC 97
H. Ichihashi	SS4133 CONNECTION CABLE	SS4133-W

### RELAY INTERFACE

AF124 PORT on AF201

Signal	HD	RB
MON L+	1	1
MON L-	9	2
MON R+	2	3
MON R-	10	4
S-CUE	3	5
S-RTB	11	6
Y-FU1	4	7
Y-FU2	12	8
L-M I1+	5	9
L-M I1-	13	10
L-M I2+	6	11
L-M I2-	14	12
+15V	7	13
0V	15	14
-15V	8	15

DSUB15-M



TF2-12V ISM A T S U S H I T A

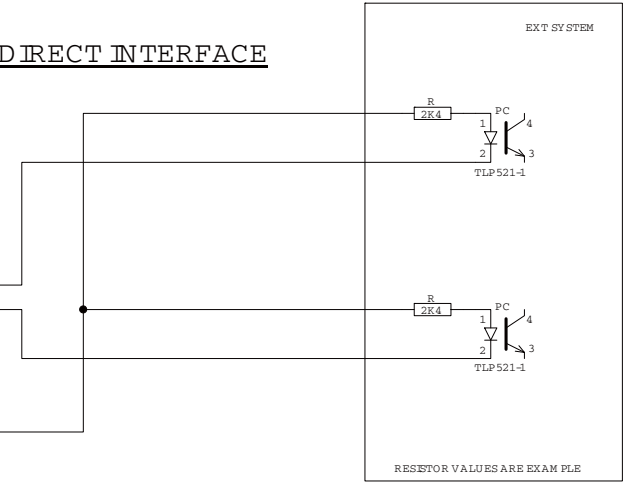
RESISTOR VALUES ARE EXAM PLE

### DIRECT INTERFACE

AF124 PORT on AF201

Signal	HD	RB
MON L+	1	1
MON L-	9	2
MON R+	2	3
MON R-	10	4
S-CUE	3	5
S-RTB	11	6
Y-FU1	4	7
Y-FU2	12	8
L-M I1+	5	9
L-M I1-	13	10
L-M I2+	6	11
L-M I2-	14	12
+15V	7	13
0V	15	14
-15V	8	15

DSUB15-M



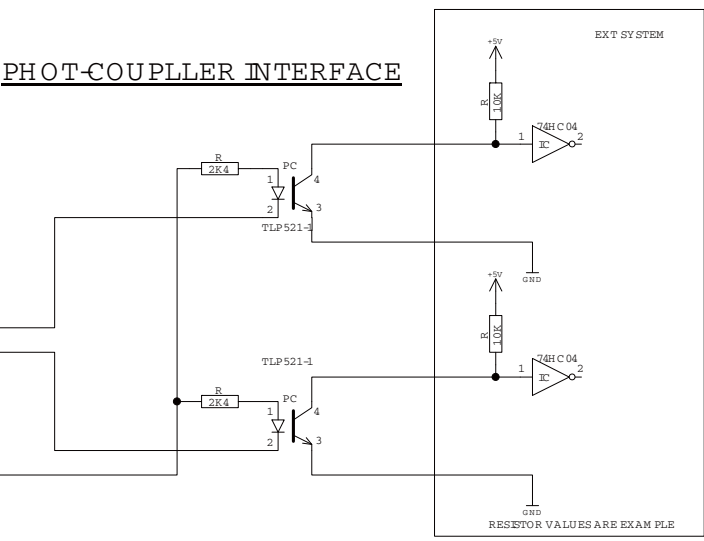
RESISTOR VALUES ARE EXAM PLE

### PHOT-COUPLER INTERFACE

AF124 PORT on AF201

Signal	HD	RB
MON L+	1	1
MON L-	9	2
MON R+	2	3
MON R-	10	4
S-CUE	3	5
S-RTB	11	6
Y-FU1	4	7
Y-FU2	12	8
L-M I1+	5	9
L-M I1-	13	10
L-M I2+	6	11
L-M I2-	14	12
+15V	7	13
0V	15	14
-15V	8	15

DSUB15-M



RESISTOR VALUES ARE EXAM PLE

EXAM PLE FOR EXTERNAL SYSTEM INTERFACE

CURRENT INC.	AF201	SEP 2000
H. Ichihashi	EXT INTERFACE FOR AF201	1 OF 1